2016~2017 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会　長　藤原　太伸
副会長　前野　良夫
幹　事　浜田　浩誠

人類に奉仕するロータリー

RI 会長テーマ

会長指針
チーム大船渡西で
ロータリーを楽しもう

・・・　例　会　記　録　・・・

３月第１週例会　２０１７年　３月　２日（木）

本日出席率　：　６９．４９％　前回修正後６９．４９％（ﾒｰｷｬｯﾌﾟ８名）　（報告者　佐々木敏彦会員）

◆◆◆　　本日のプログラム　　◆◆◆

社会奉仕アワー　：

３月１１日を迎えるにあたり「愛の鐘」清掃

★　藤原太伸会長　・田邊茂昭社会奉仕委員長両氏より

寒い中ご協力頂きありがとうございます。お陰様で綺麗になりました。

東海新報　平成29年(2017年)3月4日(土曜日)　日刊(月曜日休刊)

大船渡西ロータリークラブ

津波犠牲者に思い寄せ

「鎮魂愛の鐘」周辺を清掃

大船渡市の大船渡西ロータリークラブ（RC、藤原太伸会長）は2日、同市大船渡町のサン・アンドレス公園内にある「鎮魂愛の鐘」周辺を清掃した。東日本大震災発生から6年を前にした活動で、会員らが津波犠牲者へ思いを寄せる場で熱心に汗を流した。

鎮魂愛の鐘は、同クラブが国内外の協力を受けて設置したもの。その後、年に1、2回のペースで清掃活動も続けている。

公園付近は現在、災害復旧にかかる工事のため一般の出入りができなくなっているが、この日は関係機関の許可を得て約40人が活動した。

会員らは浜風が吹く中、手際よく竹ぼうきを動かしたり、ごみを拾った。1時間ほどの作業後、周辺はさっぱりとした光景が広がった。

毎日、地震発生時間の午後2時46分に追悼の鐘を響かせている鎮魂愛の鐘。藤原会長は「震災からまもなく6年を迎え、風化も進むが、あの災害を決して忘れてはならない。今後もこの鐘の音が一人でも多くの人に届けば」と期待を込めた。

清掃後、会員の家族らが鐘を鳴らす場面も＝大船渡町